



武庫川女子大学がアメリカ・ゴンザガ大学と 教員交換協定を締結しました

武庫川女子大学は協定大学であるアメリカ・ゴンザガ大学と、互いの教員の交流を促進するため、「教員交換協定書」を締結しました。交換する教員が日米の受け入れ大学の教育に積極的に参画し、領域を越えてダイナミックに教育・研究活動を展開することをめざします。

教員交換は2023年度後期から実施し、1 Semesterまたは1年間、教員2人を相互に派遣します。派遣期間中の給与は在籍大学より支給され、研究・教育環境及び住居は受け入れ大学が提供します。送り出し側と受け手側が同じ専門ではなく、領域を越えた“クロスオーバー教育”を可能にしている点に特徴があります。互いの教育・研究におけるニーズを交差させ、ポストコロナ時代の国際教育交流に向けたシーズの創出をめざします。

武庫川女子大学は1989年にゴンザガ大学と学術教育交流協定を締結し、これまでも学術的な交流を続けてきました。今回の協定で、武庫川女子大学とゴンザガ大学はそれぞれが必要とする分野の人材を専門領域にとらわれず交換できるようになりました。教員は一定期間、受け入れ先の教育にコミットするとともに研究に参画し、国際的な交流がさらに活発になるものと期待されます。

堀江正伸・国際センター長は「両大学の学術的な協力を強化し、本学が掲げるMUKOJO Visionの国際化を実現する基盤となることを期待します」と話しています。

協定内容は下記のとおり

記

1. 協定書名：ゴンザガ大学と武庫川女子大学との教員交換協定

2. 協定内容：

- ①派遣期間：1 セメスターまたは1 年間
- ②選 考：派遣時期の少なくとも1 年前（ビザ等の手続きが必要）
- ③待 遇：派遣期間中は受入れ大学の規定を適用。給与は在籍大学より支給
- ④住 居：受入大学が準備、費用は受入大学が負担

3. 交換開始：2023 年度後期からを予定

この件についてのお問い合わせは

武庫川女子大学国際センター（TEL：0798-45-3523）までお願いします